

2025 年度 愛知県の結核対策の取組

事業名	目的	実施状況
結核治療成功 促進事業	患者管理の評価の指標であるコホート分析を適切に実施するとともに、日本版 DOTS を推進し患者の治療成績向上を図る。	<p>1 研修（県主催） 2 回開催</p> <p>(1) 結核研究所研修伝達研修会 2025 年 7 月 9 日開催 対象：愛知県保健所の保健師（主に新任者） 参加者：14 名</p> <p>(2) 結核対策研修会 2025 年 11 月 17 日開催 対象：結核医療を担う医療関係者、感染症診査協議会の構成員、保健所長・保健師等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演「最新の動向と外国出生結核患者支援への取組み」 講師 公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部 保健看護学科 座間智子 氏 ・取り組み報告 <ul style="list-style-type: none"> ① 「発生届出時に国外にいた結核患者への対応について」 愛知県江南保健所 健康支援課 技師 久保明日香 氏 ② 「内服治療の意欲に欠ける高齢結核患者への支援～多機関協働・セルフネグレクト支援の効果～」 名古屋市保健所 東保健センター 保健予防課課長補佐（保健看護）平良陽子 氏 <p>2 コホート検討会（11 保健所） 各保健所 2 回ずつ</p> <p>3 各医療機関との結核服薬支援連絡会</p> <p>4 看護職連絡会議（年 1 回） 2025 年 6 月 3 日開催 結核（モデル）病床を有する医療機関の師長（リーダー看護師）及び愛知県・保健所設置市結核担当者の情報交換の場としている。 参加者数：医療機関看護師 10 名、行政保健師 9 名</p> <p>5 全結核患者に対する DOTS（11 保健所） 2024 年度実績 家庭訪問：実 563 件、延 2,731 件 所内面接：実 223 件、延 643 件 電話相談：延 5,631 件</p>

事業名	目的	実施状況
結核研究所研修会派遣	結核予防に従事している技術者に対して結核対策に必要な知識と技術の習得および新しい施策の周知を図る。	1 結核予防技術者地区別講習会 2025年8月7日～8月8日開催 参加者：結核（モデル）病床を有する医療機関の職員等5名、愛知県職員16名（一部オンラインでの参加） 2 職員派遣 (1) 保健所職員 医師・対策コース 1名 保健師・対策推進コース 2名 保健師・看護師等基礎実践コース 2名 最新情報集中コース 1名 (2) 医療機関の職員 保健師・看護師基礎実践コース 1名
結核菌分子疫学調査事業	感染症法第15条の規定に基づく積極的疫学調査の一環として実施し、感染症及び感染経路等の究明を行う。	1 VNT-R検査 (1) 対象 結核菌培養陽性患者 (2) 方法 保健所は医療機関から検体を確保し、愛知県衛生研究所にて検査を実施する。 保健所は検査結果から遺伝子型が一致した事例について、感染源及び感染経路の究明を行う。 (3) 検査実施数 2024年度 219件 2025年度（4月～9月） 95件
予防接種後健康状況調査	有効かつより安全な予防接種の実施に資することを目的とし、BCG接種の針痕数などの調査を行い予防接種の研究の一助とする。	BCG接種後にアンケート調査実施 配布数 144人
結核読影相談	結核の診断を迅速に行い患者発見の遅れを解消するとともに読影技術の向上を図る。	県内5感染症診査協議会で実施 2025年度（4月～9月）実績 0件
医師講習会	公益社団法人愛知県医師会に委託し、医師等を対象とした結核に関する講演会を開催する。	1 開催回数 延べ4回開催予定 2 内訳 (1) 全域（1回） 2025年10月11日開催 講演「日常診療における結核の再考-基礎知識から実践的アプローチまで」 講師 社会医療法人宏潤会大同病院 名誉理事長・呼吸器内科 吉川公章 氏 (2) 各地区医師会 3回